






# 令和4年度事業

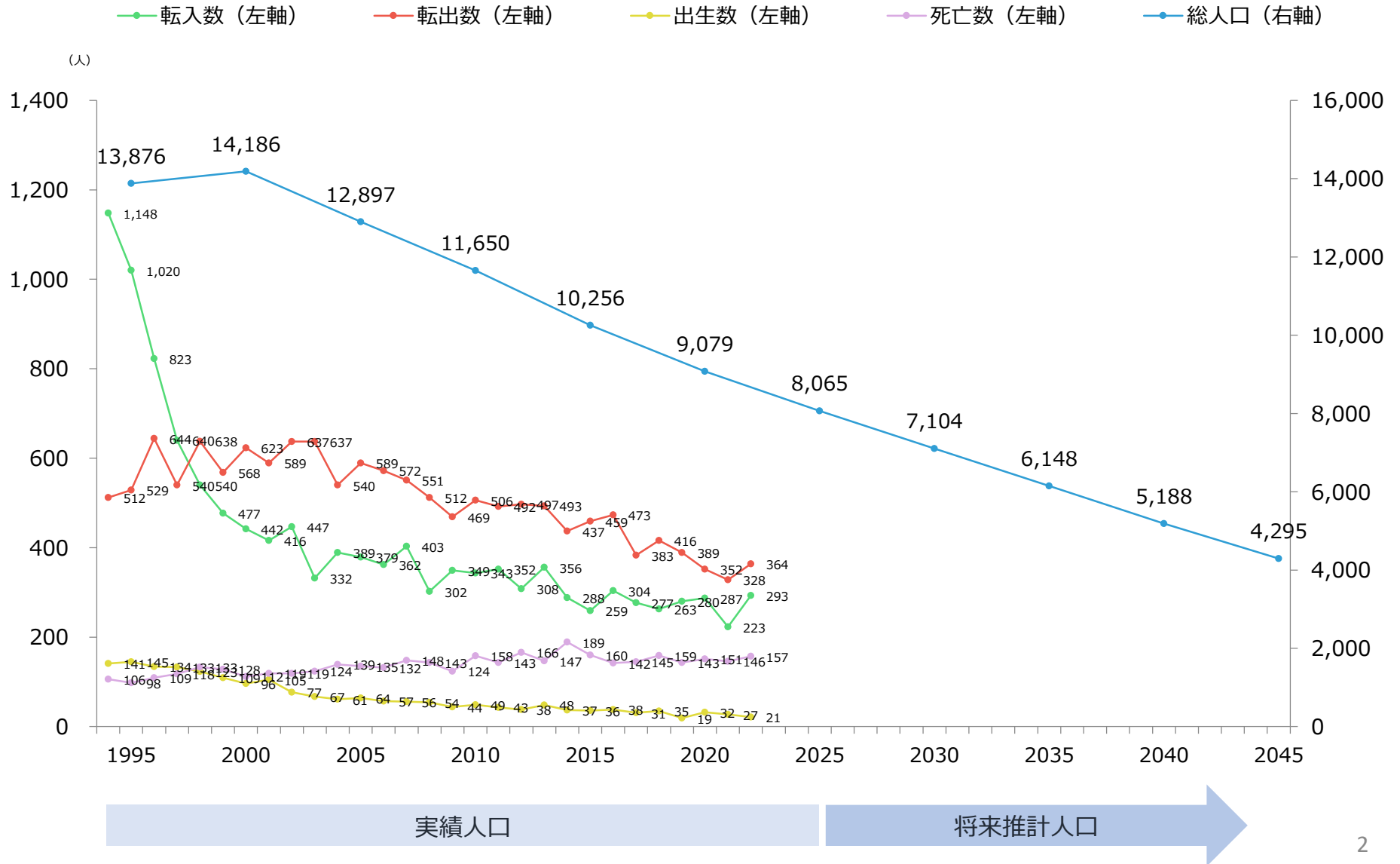
第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に  
かかる効果検証

# 1. 数値目標の達成状況

項目	基準値	R4調査	目標値
<b>&lt;基本目標 1&gt; 次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる</b>			
子どもの出生数5か年の合計値	144人 (H29~R3)	134人 (H30~R4) 	5年間で170人
<b>&lt;基本目標 2&gt; 地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる</b>			
転入者数5か年の合計値	1,330人 (H29年からR3年)	1,346人 (H30年~R4年) 	5か年で1,500人
転出者数5か年の合計値	1,868人 (H29年からR3年)	1,849人 (H30年からR4年) 	5か年で1,700人
<b>&lt;基本目標 3&gt; 地域資源を生かした自律的なまちをつくる</b>			
若年層(15~39歳)の町内就業比率	37.5% (H27年)	41.3% (R2年) 	5年間10ポイント上昇 (47.5%)
<b>&lt;基本目標 4&gt; 住み続けられる魅力ある地域をつくる</b>			
要介護認定出現率	17.8% (R3年度)	17.6% 	17.0%
高校や大学を卒業したあとに能勢町内に居住して、就職したいと思う人の割合	14.1% (R2年度)	R8年度調査予定	R8年度調査予定
<b>&lt;基本目標 5&gt; 必要なときに情報を受発信できる仕組みをつくる</b>			
能勢町の情報発信に対する満足度	32.0% (R2年度)	R8年度調査予定	50.0%

# (参考)出生数・死亡数／転入数・転出数

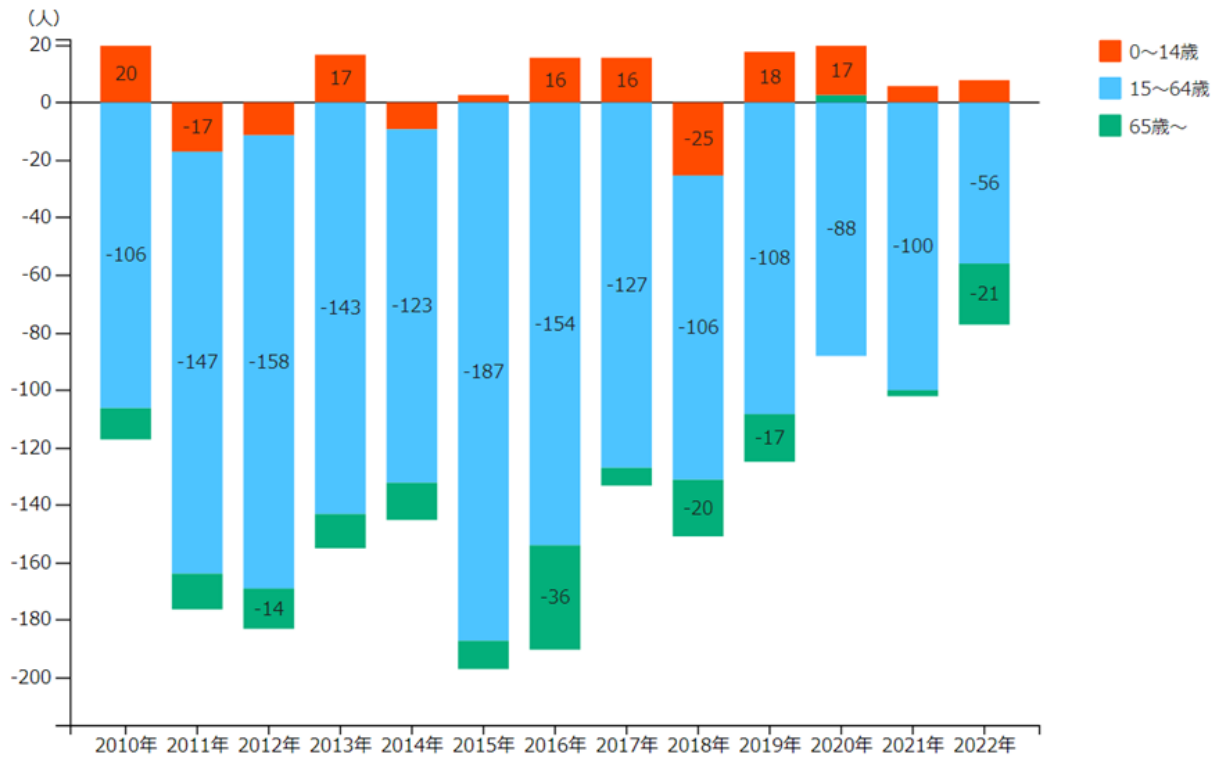
出所：地域経済分析システム（RESAS）より作成  
 （総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」）



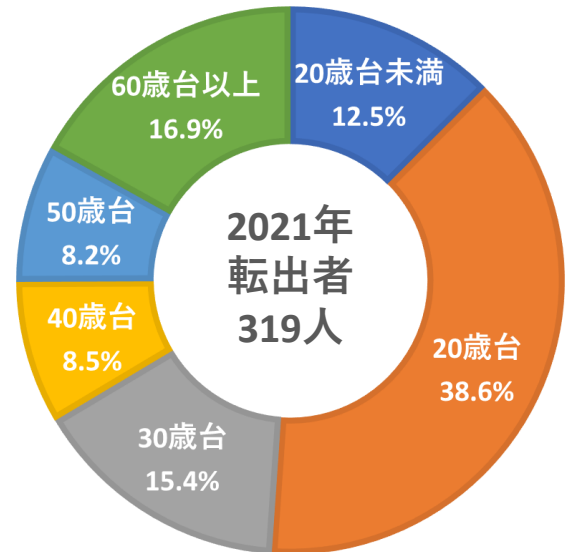
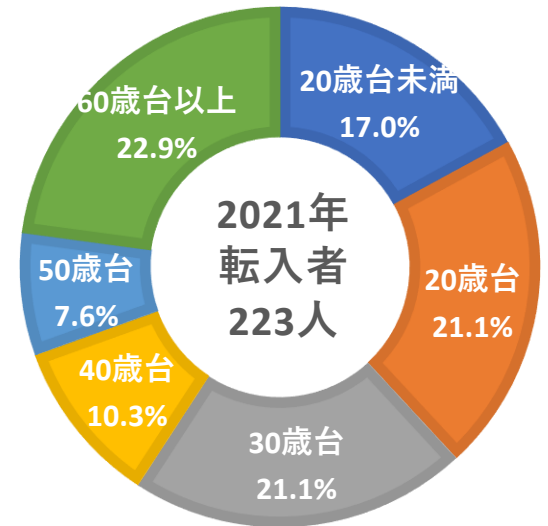
# (参考)年齢階級別純移動数／年代別転入数・転出数内訳

## 年齢階級別純移動数

大阪府能勢町



0~14歳  
15~64歳  
65歳~



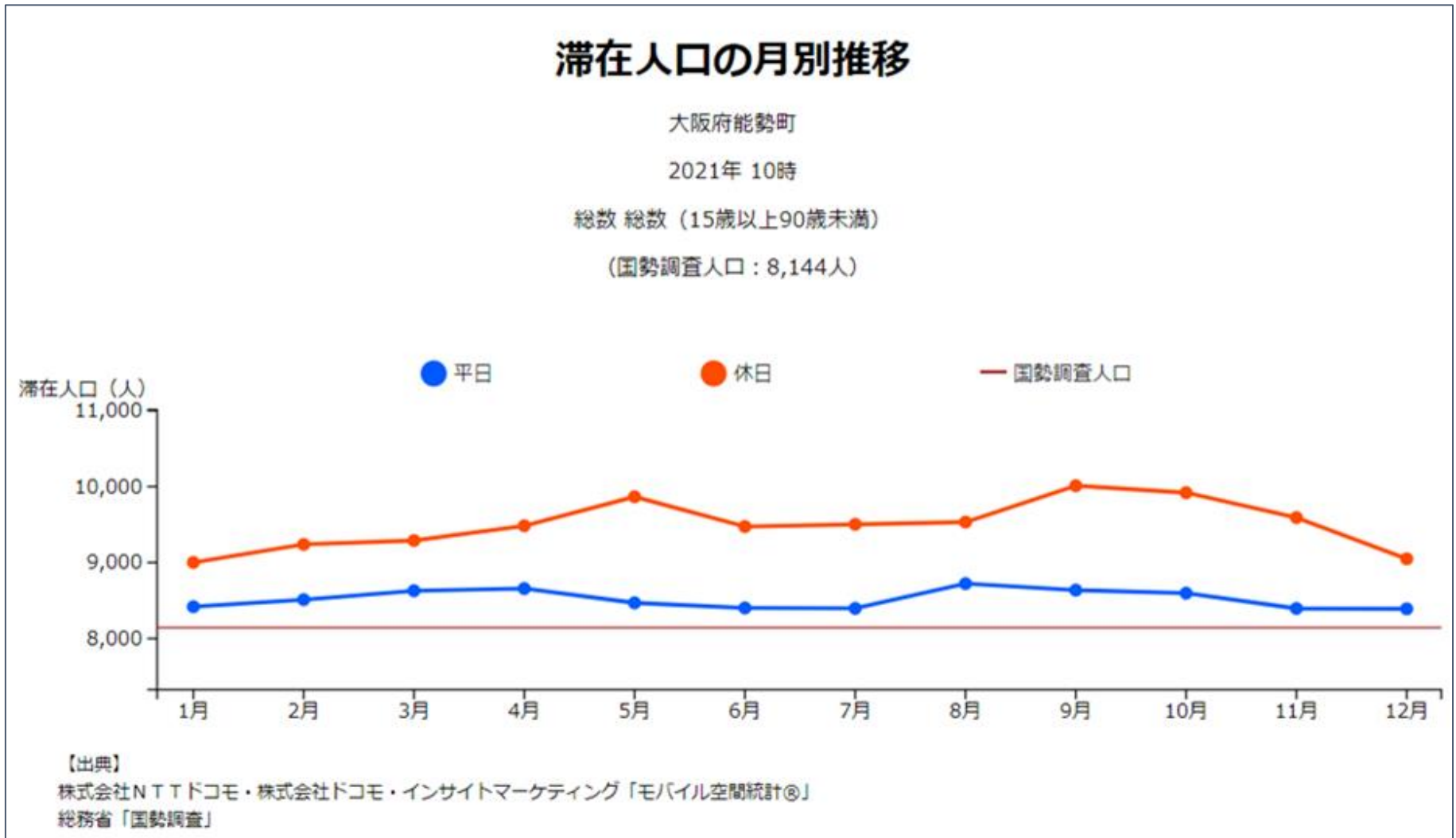
【出典】  
総務省「住民基本台帳人口移動報告」

出所：地域経済分析システム（RESAS）

出所：地域経済分析システム（RESAS）より作成  
（総務省「住民基本台帳人口移動報告」）

## (参考)滞在人口率

出所：地域経済分析システム (RESAS)



# 2.KPIの達成状況

- KPIのうち、約7割が「目標を達成済」または「現状の取組で目標を達成する見込み」となっているが、一方でコロナ禍による影響もあるが「情報アクセス」、「ストックマネジメント」、「創業支援」、「結婚支援」、「健康(社会参加・検診)」に関する項目では目標達成に向けて更に取組が求められる。
- なお、全国との比較では「地域や社会に関心を持つ児童生徒」の割合が高い傾向がみられる。また、ふるさと納税の寄附件数が前年比の約4倍に伸びており、この他KPIに現れないが能勢ファン(関係人口)をつなぐ体験や交流、研修等の取組が地域で行われ域外住民から高い関心を集めている。
- 特に、20歳台・30歳台の「人口」は減少する中にあるが、地域にかかわる「人材」の増加・拡大に向けたポテンシャルを有していること前向きに捉え、能勢町に愛着を感じていただける方々を増やしていけるように、地方創生の重点分野として情報発信に一層取り組んでいく。

基本目標	合計	A	B	C	D
<基本目標1> 次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる	8	3	4	1	0
<基本目標2> 地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる	5	1	2	2	0
<基本目標3> 地域資源を生かした自律的なまちをつくる	8	0	6	1	1
<基本目標4> 住み続けられる魅力ある地域をつくる	9	0	5	3	1
<基本目標5> 必要なときに情報を受発信できる仕組みをつくる	3	1	1	1	0
	33	5 (15.2%)	18 (54.5%)	8 (24.2%)	2 (6.1%)

# <基本目標 1>次世代を担う人を育て、結婚・出産・子育ての希望をかなえる

指標名		基準値	R4調査	目標値 (R8年度)	達成見込※	特記事項
1	将来の夢や目標を持っている後期課程の生徒の割合	同等 (R3年度)	全国平均を上回っている	全国平均を上回る	A	
2	全国学力学習状況調査における全国平均との差① (前期課程_国語)	課題がある (R3年度)	課題がある	全国平均を上回る	B	昨年度より、人権教育を基盤とした関係的充足感を高めることで知的充足感を高めていくという取組を推進しており、7・8年生におけるチャレンジテストでは大きく改善が見られた。令和4年度より義務教育学校となったことにより、学校が一体となった授業研究による「学力保障」に関する取組が進んでいる。「学力」の課題は様々な要因がからんでおり、すぐに改善するものではないが、粘り強く高い目標を持って取り組んでいく。
3	全国学力学習状況調査における全国平均との差② (前期課程_算数)	課題がある (R3年度)	同等	全国平均を上回る	B	
4	全国学力学習状況調査における全国平均との差③ (後期課程_国語)	同等 (R3年度)	課題がある	全国平均を上回る	B	2のとおり
5	全国学力学習状況調査における全国平均との差④ (後期課程_数学)	同等 (R3年度)	課題がある	全国平均を上回る	B	2のとおり
6	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」における肯定的回答率の全国平均との比較① (前期課程)	同等 (R3年度)	全国平均を上回っている	全国平均を上回る	A	
7	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」における肯定的回答率の全国平均との比較① (後期課程)	同等 (R3年度)	全国平均を上回っている	全国平均を上回る	A	
8	25-39歳の未婚率 ※結婚意思のある方の希望を実現	男70.3% 女59.8% (H27年)	男72.5% 女62.3% (R2年)	男51.2% 女36.6%	C	第16回出生動向基本調査(国立社会保障・人口問題研究所)によると、「いずれ結婚するつもり」と考える18～34歳の未婚者は、性別、年齢の違いを問わず減少(男性81.4%：前回85.7%、女性84.3%：前回89.3%)しているが、結婚意思がある方は男女とも80%を超える。ライフステージに応じた包括的な施策を継続し、希望実現に向けて取り組む。

重要業務業績指標(KPI)

(※) A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難

# <基本目標 2>地域外の人との関わりを深め、人の流れをつくる

指標名		基準値	R4調査	目標値 (R8年度)	達成見込※	特記事項
重要業務業績指標 KPI	1 誘客数	331千人 (R2年度)	321千人 (R3年度)	500千人	B	実績値が前年度より減少しているが、コロナ禍明けの社会情勢に伴って、町内観光施設への客足の回復を見込むためB評価とした。
	2 大学等との連携事業の件数（累計）	4件 (R3年度)	5件	15件	B	件数自体に大きな増加はないが、連携事業が具体的に進んでいる。庁内で取組意義の共有を行うことで、各分野における具体的なニーズの把握や課題設定に取り組み、公民学連携事業の積極的な導入を図る。
	3 ふるさと納税寄付件数	895件 (R3年)	3,725件	2,000件	A	
	4 空き家のマッチング件数	1件・年 (R3年度)	1件・年	2件・年	C	空き家バンクについては、移住希望者に対して登録物件が不足している。空き家の所有者が安心して物件を登録できるよう運用の見直しを検討し、目標達成を目指す。
	5 提案基準を用いた開発許可・建築許可件数	12件 (H29-R3年度)	18件 (H29-R4年度)	27件	B	

(※) A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難



# <基本目標3>地域資源を生かした自律的なまちをつくる

指標名		基準値	R4調査	目標値 (R8年度)	達成見込※	特記事項
重要 業務 業績 指標 (KPI)	1 観光物産センター売上高	4億7,709万円 (R3年度)	4億7,999万円	5億円	B	
	2 農業産出額	14億5,000万円 (R1年度)	14億円 (R3年度)	16億円	B	
	3 創業実践塾受講者数（累計）	8人 (R3年度)	8人	40人	D	目標の達成は困難であるが、起業・スキルアップを目的に受講される方がいるため、起業支援事業の継続は必要。起業を目指す方等に必要な情報が届くよう、事業の周知に取り組む。
	4 企業誘致件数（累計）	0件 (R3年度)	0件	3件	B	
	5 「能勢版レッドリスト」の絶滅危惧種の保全	策定中 (R3年度)	312種	絶滅危惧種の 保全	B	
	6 森林資源消費量（薪）	20,671束 (R3年度)	15,047束	30,000束	B	実績値は減少しているが、他市の森林環境譲与税の活用により里山活力創造推進事業（萌芽更新の為の伐採）の面積が広がり、薪束数も増加する見込みであり、B評価とした。
	7 域内再生可能エネルギー供給量	10,361MWh (H27年度)	13,431MWh (R3年度)	18,000MWh	B	
	8 大学等との連携事業の件数（累計）【再掲】	4件 (R3年度)	5件	15件	B	件数自体に大きな増加はないが、連携事業が具体的に進んでいる。庁内で取組意義の共有を行うことで、各分野における具体的なニーズの把握や課題設定に取り組む。公民学連携事業の積極的な導入を図る。

(※) A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難

# <基本目標 4>住み続けられる魅力ある地域をつくる

指標名		基準値	R4調査	目標値 (R8年度)	達成見込※	特記事項
重要 業務 業績 指標 KPI	1 特定健康診査の受診率	41.9% (R3年度)	35.4% (暫定値)	60.0%	C	特定健康診査受診者のうち年齢到達により後期高齢者医療保険に移行する者が今後増加し受診率の低下が予想されることから、若年者や新規加入者が継続して受診するような勧奨事業の改善に取り組み目標達成を目指す。
	2 認知症サポーターの養成数	984人 (R3年度)	1,128人	1,300人	B	
	3 地域とのつながりがあると思う人の割合	59.8% (R2年度)	—	80.0%	—	令和2年度に地域福祉計画の策定に当たり行った住民アンケートの数値。次回、令和7年度に実施予定。
	4 いきいき百歳体操の参加率	12.1% (R3年度)	11.0%	15.0%	C	コロナ禍において、思うような普及啓発ができず、今の取り組みが継続できることを中心に支援を行ってきたが、今後はより一層の普及啓発に努めることで新たな参加者増を目指す。
	5 生涯学習（スポーツ含む）講座・イベントの参加者数	985人 (R3年度)	1,645人	2,000人	B	
	6 公共交通利用者数	263人/日 (R3年度)	302人/日	360人/日	B	
	7 公共施設の延床面積	78,344㎡ (R2年度)	78,802㎡	55,000㎡	D	令和6年度において旧庁舎周辺整備事業により、旧庁舎を撤去する(△1,998㎡)。目標達成に向けては、旧小中学校施設(18,251㎡)の除却が課題であり、住民ニーズ等を踏まえ施設のあり方について具体的な方向性を決定する。
	8 空き家のマッチング件数【再掲】	1件・年 (R3年度)	1件・年	2件・年	C	空き家バンクについては、移住希望者に対して登録物件が不足している。空き家の所有者が安心して物件を登録できるよう運用の見直しを検討する。
	9 提案基準を用いた開発許可・建築許可件数【再掲】	12件 (H29-R3年度)	18件 (H29-R4年度)	27件	B	
	10 地区計画策定数	0件 (R3年度)	0件	1件	B	

(※) A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難

# <基本目標 5> 必要なときに情報を受発信できる仕組みをつくる

重要業務業績指標(KPI)	指標名		基準値	R4調査	目標値 (R8年度)	達成見込(※)	特記事項
	1	ふるさと納税寄付件数【再掲】	895件 (R3年)	3,725件	2,000件	A	
	2	ホームページアクセス数	917千件 (R3年度)	774千件	1,350千件	C	発信する情報の整理や、広報誌やSNSなど他の媒体と連携を図ることで必要な情報が入手しやすくなるよう検討を行うもの。
	3	未来技術を活用して地域課題を解決・改善した件数	0件 (R3年度)	1件	3件	B	

(※) A.達成済 B.現状の取組推進により達成見込 C.取組改善により達成見込 D.達成困難

# 3. 主な取組について (総合計画の7つのテーマ関連)

## 賑わい創出・産業の活性化

**Theme01**  
地域社会の創り手を育むまち

**Theme02**  
人の輪が広がるまち

**Theme05**  
働く場所が多様にあるまち

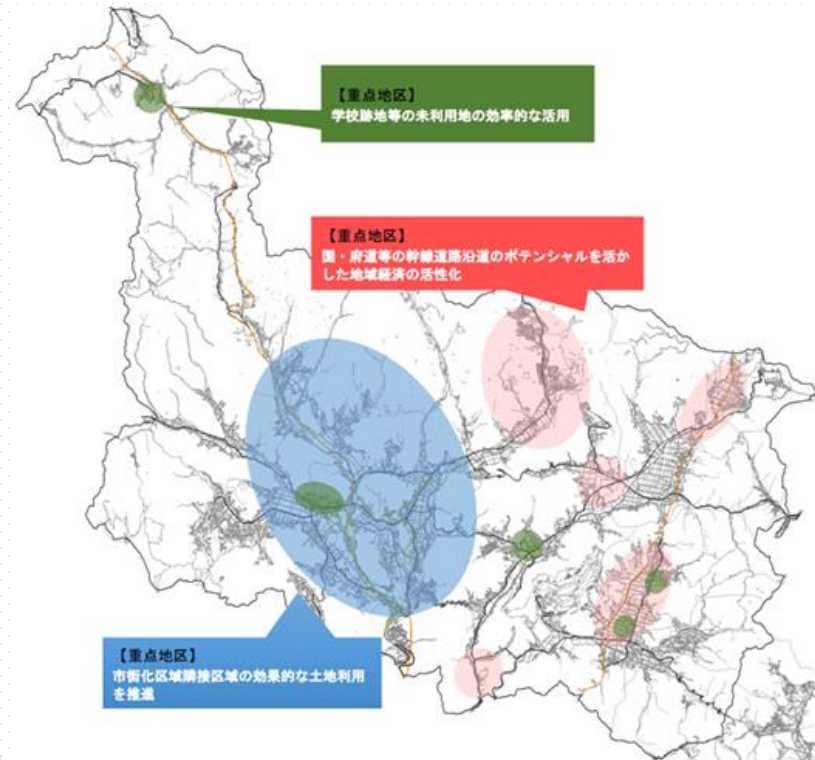
### 旧庁舎周辺整備

○旧庁舎跡地を「憩いの広場」として整備し、マルシェやイベント開催のための場を創出。旧久佐々小学校体育館を「生涯学習施設」として整備し、図書館やワークショップスペース等を開設。  
(事業期間：R5年度～R8年度予定)



### 産業用地の創出

○都市近郊に位置する土地の潜在的価値を引き出すことで、地域経済の振興や活力ある暮らしの実現を目指して取り組む。令和5年度から都市計画マスタープランの改訂に着手。



(能勢町産業用候補地の確保に関する土地利用方針 土地利用イメージ図) 11

# つながり合う地域づくり

Theme02  
人の輪が広がるまち

Theme03  
健康で生きがいをもてるまち

## 健康意識の高い町

○大阪大学と共に「能勢町健康長寿事業（のせけん）」を推進。  
本事業をきっかけに、口腔や運動、社会参加等の分野を含め、住民の皆様一人ひとりの健康意識を更に高めていく。

令和5年6月発行 Vol.36

120  
のせけん  
NASE STUDY

能勢町健康長寿事業  
のせけん通信

のせけんとは、ご家庭で血圧を習慣的に測定・記録することで認知症や脳卒中などの病気を予防して健康寿命を延ばす取り組みです。

のせけん参加中の皆さまへ

血圧手帳提出について

記録された血圧手帳は半年を目安に提出をお願いします。提出時期は第2回のせけん測定会に参加させていただきます。

「能勢でつくり 能勢で食べ 能勢を元気に」

豊かな自然が広がり、消費者と生産者との距離が近く、顔の見える付き合いができる能勢町。この恵まれた環境を生かし、これからも守り育てていくため、一人ひとりが「地産地消」について考え、行動することが大切です。  
野菜や米の栽培・収穫体験を通して、食への興味・関心を高め、地産地消を進めていきます。

今月は、令和4年8月～12月手帳提出のご案内」を送付させていただきます。  
後述の血圧手帳提出の予定

- けやき地域で令和5年1月の提出になります。
- ささゆり地域の方は、第2

能勢の農産物のPRを兼ね、レストランにたまりて、四季とりのりの野菜・農材の素材を入れた能勢の特色のある晩飯を提供しています。  
(観光物産センター)

町内の生産者に対して、生産振興を図るとともに産直農産、大阪ご当地産物の取組みについても支援しています。  
(北部農と緑の総合事務所)

地域の方と7歳の学童、収穫を行いました。収穫した7歳は、7歳ご当地産に登場し、みんなでおいしくいただきました。  
(能勢ささゆり学園)

ビーマンやきょうり、とうもろこし等を栽培・収穫する中で、自然の恵みを知りました。2歳児さんやビーマンに夢中です。  
(みどり丘幼稚園)

のせ保育園では、苗を植えから野菜を育て、収穫しています。町の野菜は、給食やウッキングで活用しています。  
(のせ保育園)

4歳児のきりん組さんは、給食を作るお手伝いで、とうもろこしの皮むきをしました。  
(のせ保育園)

## 安心できる子育て環境

○アウトリーチ型家庭教育支援として、家庭教育支援チーム「ほっこり」が、年長児及び1～6年生のこどもがいる全家庭を訪問。  
○専用のアプリを通じて子育て世帯へ必要な情報を発信。



令和4年度子供と家族・若者応援団表彰  
【子育て・家族支援部門】  
内閣総理大臣表彰受賞

予防接種情報  
子どもの健診・教室・子育て

妊婦・出産  
子どもの未来応援センター  
保育所・学校

大人の健診  
休日診療  
相談窓口

のせっ子未来応援ナビ  
能勢町 予防接種★子育て★健診



# 新しい交通システム

## Theme01

地域社会の創り手を育むまち

## Theme06

安心して移動ができるまち

## Theme07

地域エネルギーで自立するまち

### 交通空白地の解消へ

○4.7月から乗合タクシーの実証運行開始。



### 高校生の通学対策

○東京大学や大阪大学等の専門家の支援を受け、通学対策として、E-bike(電動自転車)を導入。



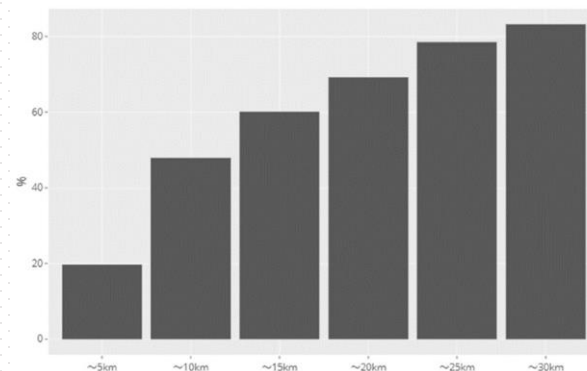
環境大臣賞 学校部門

「ゼロカーボンタウン能勢」の実現に向けて～地域の高校生と共に推進するまちづくり～

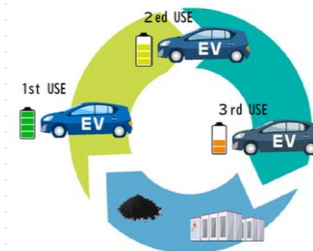
大阪府能勢町

### 公用車にリユースEV導入

○公用車の特性に応じた車両導入により経済的メリットと脱炭素化に貢献。



#### コンセプト



- 脱炭素化への貢献
- 循環型社会の実現
- EVの普及・促進

## 地域共生型の再エネ導入促進

○自然エネルギーの導入において可能性のあるエリアや保全すべきエリア等を地図化し、あわせて再生可能エネルギーの導入に関する条例を制定予定。これにより地域と共生する再生可能エネルギーの導入を適切に推進。



### 2050年に向けて、エネルギー事業で何ができるか

#### ●地域の雇用や若者の増加



- ・地域の雇用や税収の増加につながるエネルギー事業の創出
- ・エネルギー事業での利益を地域循環させる仕組みづくり
- ・エネルギーと他分野を掛け合わせた事業の創出

#### ●環境保全と再エネの両立



- ・生物多様性や豊かな動植物の生息が特色の能勢で、地域の環境保全と再エネの両立を実現させる仕組みづくり
- ・廃業に対しては条例で対応を検討中

#### ●エネルギー自給



- ・自家消費型の太陽光発電で電力の自給
- ・営農型太陽光発電で農家の収入増
- ・木材を活用しバイオマス資源での熱供給・熱利用

#### ●電化の促進



- ・地域の足として欠かせない自動車や、農家の農機具を電化することで、環境にも配慮
- ・屋根上太陽光で供給し、エネルギー自給の実現

【wsでの意見】  
安全で安心できる仕組みを  
そして子どもがたくさん

【wsでの意見】  
環境保全と再エネが両立  
動植物が盛り、多様性

【wsでの意見】  
余剰電力を町外で売る  
ことで農家の収入も増  
のせの水材熱利用

【wsでの意見】  
農機具の電動化  
・都市の人が住みた  
いとと思うような町

## 森林資源の保全と活用

○豊中市と森林のCO2吸収能力の維持向上につなげるため森林整備や木材の有効利用などについて連携。  
○「能勢町の大切にしたい生きもの」として376種を選定（能勢町から確認されている3,578種の10.5%）。  
里山資源を支える生物多様性の保全を推進。

### 大切な能勢の自然と生きもの

- 知って・学んで・見つけて・守って・増やしていこう -



能勢町は、豊かな自然に恵まれた、大阪府内でもとても生物多様性が高い地域です。この冊子では、ぜひ覚えてほしい「能勢町でふつうに出会える生きもの」を紹介しています。探しやすい場所、よく似たなかまとの見分けかたのポイントもあります。さて、あなたはいくつ見つけられるでしょうか？  
形や名前が分かると、その生きもののがもっと好きになるでしょう。気になったら、名前をキーワードにして本やインターネットで生きものを守る・増やす取り組みの「まつ」に見られる生きものはそのまらるように、この冊子をきっかけに能勢町



能勢町の大切にしたい  
（能勢町版レッドリスト）



（豊中市との森林環境保全に関する自治体間連携協定）

# 移住支援・能勢ファンの創出

Theme04

里山を守り・生かすまち

Theme07

地域エネルギーで自立するまち

## 地域おこし協力隊

- 令和5年6月時点で4名が能勢町に移住し、地域おこし協力隊として活躍。
- 栗栽培など里山の多様な作り手を育む活動や地域情報の発信等の地域協力活動に尽力。



## 高校魅力化・地域留学

- 将来的な関係人口の創出・拡大を目指し、高等学校段階における「地域留学」を推進。
- 全国から高校生が集まるような高等学校(能勢分校)の魅力化に取り組む。令和6年度から生徒受入れ予定。

地域みらい留学  
高2留学

日本ではじめての、高校1年生向け国内単年留学



(写真：一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォームHPより)